

# 保健医療福祉連携教育について

～新潟医療福祉大学の10年間の経験から～



たかはし ひであき

講師：高橋 榮明 先生

新潟医療福祉大学名誉学長

新潟リハビリテーション病院顧問

日本保健医療福祉連携教育学会 前理事長

少子高齢化のわが国は、健康寿命を延伸し、生活の質を豊かに、誰もが安心して生活できる社会の実現が強く望まれています。その実現には保健・医療・福祉分野における連続した継ぎ目のないサービスとケアを必要とし、それを支援する多職種の協働活動はますます重要視されているところです。約10年前から保健・医療・福祉系の一部の大学では基礎教育の段階から学部や専攻の垣根を超えた専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）が導入され、平成20年に日本保健医療福祉連携教育学会が設立されました。講師の高橋榮明先生は初代会長理事長です。英国に端を発する連携教育の起こり、わが国への導入、新潟医療福祉大学における連携教育の経験について紹介して頂きます。また、今回、上越教育大学と新潟県立看護大学の連携事業として公開講座を開催するにあたり、教育と看護の連携、あるいは教育学と看護学の連携教育の可能性について刺激的なお話をうかがいます。

日時：平成24年7月21日（土）13:00～14:30

会場：新潟県立看護大学（上越市新南町240）

申込み先：新潟県立看護大学 看護研究交流センター

TEL&FAX：025-526-2822 E-mail：nirin@niigata-cn.ac.jp